

Take off

飛び立とう 幸せな未来へ

猿投中学校 進路通信 第8号

令和3年11月19日(金)

文責 寺田

自分を客観的にみつめる目をもとう

「人物が優れている」とはどういうことでしょうか。「あなたは優れた人物ですか？」と問われた時、どう答えますか。あなたのことを知らない人は、あなたにどのような印象をもち、どう評価するのでしょうか。少し立ち止まって、自分の言動や習慣を第三者的な目で見つめてみましょう。

「優れた人物」の定義は難しいですが、入試の日だけ特別に自分をよく見せようとする人のことを「優れた人物」とは言えません。

- ☐ まわりの人への気遣いや、思いやりの心が伝わる行動ができていますか。
- ☐ 場にふさわしい声の大きさに、誰にでもさわやかなあいさつをしていますか。
- ☐ 目上の人と話すときは敬語を使っていますか。
- ☐ 時間に余裕をもち、先を見通した行動をしていますか。
- ☐ 頭髪、身なり、持ち物などの学校で決められたルールを守っていますか。

推薦願いの提出方法

第一志望校の推薦入試を受けたい人は、**11月30日(火)以降**に担任の先生に申し出て、「推薦願い」の用紙を受け取り、必要事項を記入してください。**私立高校は12月13日(月)午前9時、公立高校は1月14日(金)午前9時まで**に提出してください。その後、校内進路指導委員会にて審査し、推薦の可否を紙面にて各志願者に伝えます。私立は12月15日(水)、公立は1月31日(月)を予定しています。可否の基準などの問い合わせは一切受け付けません。ただし、**豊田高等専門学校の推薦入試**を希望する人は、**11月19日(金)**から「推薦願い」の用紙を配付しますので、**11月24日(水)午前9時まで**に担任の先生に提出してください。

公立高校の推薦選抜と一般選抜

平成29年度入試から、推薦選抜と一般選抜の受検日が同日になりました。推薦選抜志願者も一般選抜志願者と同じ入試問題(5教科)を、同じ時間帯に受検します。面接検査は推薦選抜志願者と一般選抜志願者を分けて行います。質問内容も変わります。合否判定は、先に推薦選抜志願者の合否を判定(学力検査の結果は反映しない)し、その中の不合格の生徒を一般受検者と合わせて学力検査の結果を含めて再度合否を判定します。よって、推薦選抜志願者は多くて2度判定が行われます。推薦で合格か一般で合格かは、志願者と中学校にしか分からないように発表されます。

公立高校の推薦基準

各公立高校から、12月1日までに、ホームページ上で「推薦選抜実施要項」が発表される予定です。その中に、「出願資格」と「推薦基準」が明記されます。公立高校の推薦選抜を受検しようと考えている人は、その推薦基準に自分が該当しているかどうかを検討した上で推薦願いを提出してください。

公立高校の推薦入試を考えている人は、以下の条件をよく理解した上で推薦願いを提出してください。

(1) 推薦入学を志願できる者は、下記の条件を全て満たす者で、中学校長の推薦を得た者とする。

普通科

- ① 令和4年3月に中学校を卒業見込みの者
- ② 当該学科を志望する意志が強く、動機・理由が明白・適切であること
- ③ 人物及び学習成績が優れていること

農業、工業、商業、水産、家庭、看護、福祉、理数、体育、音楽、美術、外国語、国際教養に関する学科及び総合学科

- ①～③に加えて
- ④ 当該学科に対する適正及び興味・関心を有すること
- ⑤ 体育に関する学科を志願する者については、運動の分野において顕著な活躍をした者であること

(2) 合否の判定は提出された書類の内容及び面接等の結果を資料として、次のいずれかの選抜基準に基づいて、総合的に行う。(各高校によって異なる)

- ア 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者
- イ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者
- ウ 人物が優れており、調査書の「学習の記録」が優秀で、学習活動において他の生徒の模範となる者
- エ 農業、工業、商業、水産、家庭、看護及び福祉に関する学科においては、人物が優れており、進路希望が明確で、将来、当該学科に関する職業に就く意志を有する者
ただし、福祉に関する学科については、将来、介護福祉士等の社会福祉に関する資格を取得する意志を有する者、また、看護に関する学科については、将来、看護師の資格を取得する意志を有する者

- ・ **第1志望の高校のみ**推薦入試を願うことができます。
- ・ 校内推薦委員会で校内推薦者を決定します。校内推薦者が必ずしも合格するわけではありません。
- ・ 選抜基準のウ、エについては実施しない学校もあります。各高等学校の基準をよく確認してください。
- ・ 推薦願い（公立）の提出は1月14日（金）午前9時を締切とします。提出した場合、その学校が第1志望となりますので、提出日以降に志願変更することは原則できません。
- ・ (2)の選抜基準のイについては、市役所等で課税証明書や児童扶養手当証書などの書類を発行していただく必要があります。早めに準備をしておいてください。
- ・ 一人の生徒が豊田高専の推薦入試と公立高校の推薦入試を受けるなど、**複数の推薦入試を受けることはできません。**
- ・ 各学校の推薦基準については、近日中に各高等学校HPで発表される予定です。各教室に置いてある「推薦選抜実施要項」のファイル内にも入れてあります。必要な人は確認してください。

【公立推薦入試のA推薦について】

今年度、新型コロナウイルス感染症の影響により、第3学年における大会・行事や資格・検定試験等が中止又は延期となり、第3学年において実績等を挙げることが難しくなっている状況を踏まえ、成果獲得に向けた努力のプロセスを評価して推薦することができます。推薦願いを提出する際に、下線部を具体的に記述してください。